

らぼーる図書室だより(6月分)

913 爽年(call boy Ⅲ)／石田 衣良

娼年として過ごした7年の月日がリョウにもたらしたものと。娼年シリーズ最後の、夜。

913 ペインレス 上・下／天童 荒太

どこにも痛みを感じなければこの世の愛も苦しみも、存在しないのじゃないのかしら？心の痛みのない女性麻酔科医と、体の痛みを失った青年。そこに愛はうまれるのか？進化の扉は開かれるのか？構想20年の長編小説。

913 風は西から／村上 由佳

過労自死。「ごめん。」その一行が彼からの最後のメッセージだった。なぜ、死ななければならなかったのか？答えを探して、大企業を相手にした闘いが始まる。

913 凶犬の眼／柚月 裕子

自分は、刑事という名の極道だ。捜査のためなら外道にでもなる狂犬だ。警察VSヤクザの意地と誇りを賭けた、狂熱の物語。

913 さざなみによる／木皿 泉

小国ナスミ、享年43歳。息をひきとった瞬間から、その死は湖に落ちたひと雫の波紋のように、家族や知人へと広がっていき……。命のまばゆいきらめきを描いた感動と祝福の物語。

913 玉村警部補の巡礼／海堂 尊

お遍路道中で次々と難事件が！四国である犯罪者たちの水死体。加納警視正は謎を追い、リフレッシュ休暇で遍路に出ていた玉村警部補に無理やり同行する。そんな二人の行く先には、いつも不可解な事件が……。

913 風のベーコンサンド 高原カフェ日誌／柴田 よしき

東京の出版社をやめ、寂れた高原にカフェを開業した菜穂。離婚を承諾しないモアハラ夫から逃れ、背水の陣で始めたカフェには、離れた娘を思う父や農家の嫁に疲れた女性らが訪れる。

913 僕らの世界が終る頃／彩坂 美月

僕が書いた物語とそっくりな事件が起きた。友だち。家族。マスコミ。かつて傷つけてしまったあの子。そして、僕。罪を犯したのは、だれ？僕は、禁忌の物語を生み出してしまったのか。

913 祈りのカルテ／知念 実希人

ふと気づけば泣いていた。心が震えた。彼は、人の心が聴ける医師。驚くほど個性に満ちた患者たちとその心の謎を、新米医師、諏訪野良太はどう解き明かすのか。

914 人生はいつちぐはぐ／鷺田 清一

昔のおとなが背中で伝えた、生きるうえで大切なこと。まなび、痛み、しあわせ、自由、弱さなど、身近なことばを起点に広がってゆく哲学エッセイ。

らぽーる新刊案内(6月分)

受入番号	著者名	書名
11015423	辻村 深月	青空と逃げる
11015428	DJあおい	女の人間関係はめんどろなのよ(人付き合いの処方箋)
11015429	柚月 裕子	狂犬の眼
11015430	村山 由佳	風は西から
11015431	彩坂 美月	僕らの世界が終わる頃 (文庫)
11015432	石田 衣良	爽年 (call boy 3)
11015433	堀江 貴文	10年後の仕事図鑑 -新たに始まる世界で君はどう生きるか-
11015434	海堂 尊	玉村警部補の巡礼(田口・白鳥シリーズ)
11015435	渡邊 由	顔診断で不調を治す・防ぐ -すぐに役立つ!
11015436	柴田 よしき	風のベーコンサンド (文庫) -高原カフェ日誌-
11015437	高杉 良	辞令 (文庫)
11015438	荒木 秀夫	つまずかない、転ばない奇跡のくねくね体操
11015439	木皿 泉	さざなみによる
11015440	天童 荒太	ペインレス 上
11015441	天童 荒太	ペインレス 下
11015442	佐藤 青南	ヴィジュアル・クリフ(文庫) -行動心理捜査官・楯岡絵麻-
11015443	知念 実希人	祈りのカルテ
11015444	主婦の友社	グレイスヘアという選択 -ムリせず自然に美しく-
11015445	鷲田 清一	人生はいつもちぐはぐ (文庫)
11015446	高垣 千絵	「しゃあないな」で開き直り、「やってみよか」で生きてきた
12007248	齊藤 栄美	妖精のメロンパン
12007249	いもと ようこ	心ってどこにあるのでしょうか?